

NTT DATA

FORESIGHT DAY 2024

NTT DATA Foresight Day 2024

テクノロジーの進化がもたらす、
社会と業界の劇的な変化を見越して。
多角的な視点で進むべき道筋を描き、
世の中にイノベーションを起こしていく。

NTT DATA はグローバルで培った技術と知見に基づく
FORESIGHT（先見力）を起点に変革に挑む。
未来を構想する力と実装する力のすべてが、ここにある。

ビジネス、テクノロジー、サステナビリティの
FORESIGHT を活かして、変化の時代をリード。

カレイドスコープを覗いた時のような、
胸躍る未来へ、一緒に。

皆さまのご来場をお待ちしております。

開催概要

開催日程 | **2024年1月26日** 金
会場 | **ANA インターコンチネンタルホテル東京**
参加費 | **無料** ※事前登録制

アクセス

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-12-33
溜池山王駅（東京メトロ南北線・銀座線）13番出口より徒歩約1分



NTT DATA

株式会社NTTデータ
<https://www.nttdata.com/jp/ja/>

お申込みはこちら →

<https://www.nttdata.com/jp/ja/foresight-day/>



10:00~

K-01 基調講演
ひらけ、未来。

taliki
中村 多伽 氏
NTTデータ
佐々木 裕

11:00~

S-01 特別講演
サステナビリティ
ビジネス最前線

NTTデータグループ
池田 佳子
NTTデータ
濱口 雅史
NTTデータグループ
金田 晃一

**R-01 「Connect&Trust」で
開かれるバンキングの
未来**

アマゾン ウェブ サービス ジャパン
飯田 哲夫 氏
NTTデータ
山本 英生

**R-02 流通・小売の未来に
必要な取り組み**

NTTデータ
田中 貴之

**R-03 デジタル活用で
ハイレジリエントな
未来へ**

気象予報士/気象キャスター
ヒンメル・コンサルティンク
斉田 季実治 氏
NTTデータ
阿部 暁

12:00~

R-04 ランチ講演
グローバルスタート
アップと生み出す
イノベーション

ugo
松井 健氏
NTTデータ
渡辺 出
NTTデータグループ
廣田 和也

R-05 ランチ講演
SCM5.0とは? 今求めら
れる人間中心のサプライ
チェーンマネジメント

クニエ
笹川 亮平

R-06 ランチ講演
今こそ注目したい睡眠!
先進技術が実現する
ウェルビーイングの未来像

SEA Trinity
友野 なお 氏
NTTデータ
矢野 高史

R-07 ランチ講演
共創型社会デザイン

NTTデータ
松本 良平

13:00~

S-02 特別講演
変革の波及

NTTデータ
有馬 勲

**R-08 サステナビリティ
対応力は企業競争力の
源泉となるか?**

NTTデータグループ
下垣 徹
NTTデータ経営研究所
村岡 元司

**R-09 企業価値を生み出す
データ活用の
あるべき姿とは**

NTTデータ
村山 弘城
NTTデータ
本村 昭太郎
NTTデータ
安土 広志
NTTデータ
二本松 良輔

**R-10 「物流クライシス」を
乗り越える**

日本貨物鉄道
五島 洋次郎 氏
NTTデータ
松栄 純子

14:00~

**R-11 未来展望：
ソフトウェアが変える
クルマと社会**

トヨタ自動車
田村 誠氏
NTTデータ
千葉 祐

**R-12 生成 AI がもたらす
未来**

NTTデータ
奥田 良治
NTTデータ
野村 哲郎

**R-13 デジタル時代に
求められる組織・人材
マネジメント**

NTTデータ経営研究所
長安 賢

**R-14 エシカルな未来を
紡ぐ革新**

NTTデータ
吉本 幸司

15:00~

S-03 特別講演
ビジネスに変革を
もたらす最新技術
トレンド

NTTデータグループ
田中 秀彦

**R-15 医療ビッグデータと
次世代 AI が変革のカギ**

京都大学大学院 医学研究科
理化学研究所
奥野 恭史 氏
NTTデータ
関根 志光

**R-16 新たな需要創出に向けた
JR東海のデジタル変革**

東海旅客鉄道
小林 丈通 氏
NTTデータ
湯地 克彦

R-17 変革の舞台裏

HAVI サプライチェーン・
ソリューションズ・ジャパン
海老原 憲 氏
NTTデータ
村岸 史隆

16:00~

S-05 特別講演
デジタルトランスフォー
メーション・ロードマップ

コロンビア大学 ビジネススクール 教授
David Rogers 氏

**R-18 先進技術による
ビジネス革新の最先端**

香味醸酵
久保 賢治 氏
NTTデータグループ
古川 洋
NTTデータ
世取山 進二

**R-19 フランス、デンマーク
の事例からみる、
これからの地域づくり**

デンマーク・ロスキレ大学
安岡 美佳 氏
NTTデータ経営研究所
江井 仙佳

**R-20 産業データ流通による
トレーサビリティ革命**

クニエ
須藤 淳一

K-01 10:00-10:50

基調講演

ひらけ、未来。

～社会課題解決への情熱と変革への胎動～

新世代の社会解決プレーヤーとして活躍する株式会社 taliki の中村多伽氏を招いた、スペシャルセッション。

最適化されていく社会やビジネスの先に生じる「歪み」として、複雑化し、取り残されていく社会課題。

これらの課題に対して企業はどのように向き合い、解決し、価値を生み出していくことができるのか。

未解決の課題にアプローチするための、ビジネスの領域や世代を超えた共創、そしてその先に拓かれる社会・ビジネス変革の未来像とは。

世代も領域も異なる2人のリーダーの対話から、その道筋を探ります。

Forbes JAPAN

taliki
代表取締役 CEO
taliki ファンド 代表パートナー
中村 多伽 氏

NTTデータ
代表取締役社長
佐々木 裕

S-02 13:00-13:50

特別講演

変革の波及

～グローバル製造業がどのように稼ぎ方・回し方・人の活かし方を変えてきたか～

多くの企業が経営施策において“変革”を掲げ、取り組みを進めています。

一方で、日本の国際競争力低下について警鐘が鳴らされて久しく、変革の実行力や振り幅において、私たちはまだまだやれることがあるのではないかと考えています。

大胆な“変革”が進む欧米企業の事例研究を通じ、私たちと何が違うのか、何ができれば“変革の波及”に至るのかを考察します。



NTTデータ
取締役副社長執行役員
有馬 勲



S-01 11:00-11:50

特別講演

サステナビリティビジネス最前線

～海外の最新動向および課題先進国日本でのビジネス創発の仕組み～

企業はいま、社会貢献の一環としてだけではなく、事業活動から経営までいかにサステナビリティに向き合うか、社会課題の解決や地球環境へ貢献するかが問われています。そのために重要なのは、「事業を通じた社会課題解決」や、社会課題からビジネス創出をめざす「社会イノベーションデザイン」です。本講演ではまず、国内外における事業を通じた社会課題解決の最新事例を紹介し、さらに、課題先進国日本において NTT DATA が取り組む「社会イノベーションデザイン」の具体事例の紹介を交えながら、社会課題からのビジネス創出のリアルをお話します。

NTTデータ
執行役員
ソーシャルデザイン推進室
ソーシャルデザイン推進室長
濱口 雅史



NTTデータグループ
執行役員
コーポレート統括本部
サステナビリティ経営推進部長
池田 佳子

NTTデータグループ
コーポレート統括本部
サステナビリティ経営推進部
シニア・スペシャリスト
金田 晃一



S-03 15:00-15:50

特別講演

ビジネスに変革をもたらす最新技術トレンド

～ NTT DATA Technology Foresight 2024 ～

NTT DATA Technology Foresight は、技術とビジネスをテーマに、激しく変化を続ける現在と未来のトレンドを提言したレポートです。本講演では、NTT DATA のグローバルな調査力と分析力を結集した最新版から、主要なポイントをいくつかご紹介します。さらに、開発中の技術をご覧ください、私たちが見いだした予見が具体化する様もお話します。

情報技術の進化がさらに加速し、ビジネスと一体化して価値を高める中、その本質を知る重要性は高まるばかりです。お客さまと未来戦略を議論するための「羅針盤」として活用され、13年目を迎えた Foresight の最新版をご確認ください。



NTTデータグループ
執行役員
技術革新統括本部
技術革新統括本部長
田中 秀彦

S-05 16:00-16:40

特別講演

デジタルトランスフォーメーション・ロードマップ

～デジタル戦略の第一人者によるベストセラー最新刊特別セミナー～

多くの企業がDXの導入を推進するが、約70%が失敗していると言われています。コロンビア大学ビジネススクールのデビッド・ロジャース教授の前著「Digital Transformation Playbook」(2016年)は、DXをいかに導入していくかに注力し、DXの実践的なガイドとして世界的なベストセラーとなりました。2023年8月に刊行された最新著書「Digital Transformation Roadmap」では、5つのステップ「DXロードマップ」を通じて、具体的にDXを成功に導く実践論を掘り下げています。日本語版発刊に先駆けた同氏の特別講演として、新著の中身を著者自ら解説します。DXにかかわる最新のフレームワークとユースケースから、日本企業への示唆と、すぐに活用できるDX実践論に触れていただけます。

*当日の参加者には日本語版発刊のタイミングで書籍配布を予定しております。

※同時通訳あり



コロンビア大学
ビジネススクール
教授
David Rogers 氏

R-01 11:00-11:40

日経企画講演

「Connect&Trust」で開かれるバンキングの未来

テクノロジーの進化が世界を大きく変えつつある今、銀行が本業のみで成長し続けられる時代は終わりを迎えつつあります。新たなビジネスを創り出すための変革のキーワードは「Connect」と「Trust」。Connectには、幅広い事業者と関わりを持つ金融機関が、これまでになかった産業同士の組み合わせを加速することで、新たな事業創造につなげていくことへの期待が込められています。またTrustでは、お金を通して信頼と安定を培ってきた銀行が、テクノロジーが変革する未知の領域でもトラストアンカーとなり、新たな価値を提供できる可能性を示しています。本講演では、金融機関がConnect&Trustを実現する未来の姿を共に考えていきます。

NIKKEI



アマゾン ウェブ サービス
ジャパン
金融事業開発本部長
飯田 哲夫 氏

NTTデータ

金融イノベーション本部
イノベーションリーダーシップ統括部長
統括部長
山本 英生

R-02 11:00-11:40

流通・小売の未来に必要な取り組み

～データ駆動型経営による新たな店舗形態と業務大変革～

流通・小売業は生活者に最も近い存在として環境変化に敏感に反応し、自らも変化を続けることで日常生活の便利と日常の笑顔を支えてきました。変化する環境の中で、“さらなる便利”と“日常の中の感動”を追求するため、これからの流通・小売業界においては以下2つの取り組みが重要になるとNTT DATAは考えます。

- (1) 生活者ニーズに沿った商品・サービス/購入体験への“さらなる”対応
 - (2) 社会的使命でもある“持続可能な”事業運営(業務省人化・自動化・高精度化)
- 一見相反するこれら2つの取り組みを実現するには、デジタルの経済原理を活用することが重要であり、その未来像をご説明します。



NTTデータ
第二インダストリー統括事業本部
流通・小売事業部
課長
田中 貴之



R-03 11:00-11:40

NIKKEI

日経企画講演

デジタル活用でハイレジリエントな未来へ

～ “災害大国” 日本に生きる私たちが持つべき視点～

近年の気候変動の影響で、自然災害リスクが地球規模で増大しています。災害の頻発化や激甚化、広域化が進む中、どのようにリスクに備え、危機に立ち向かうのか。この点から「レジリエンス（回復力）」に注目が集まっています。日本は世界的にも「災害大国」として知られ、レジリエンスの重要性は公共のみならず、ビジネス領域でも高まり災害対策の海外展開も期待されています。今回は、「防災・レジリエンス」をテーマに気象予報士・気象キャスターとして活躍する齊田季実治さまをお迎えし、近年の環境変化や、企業活動に与える影響などをお話いただきます。国や自治体・企業がレジリエンスを確保するための視点を共に考えて参ります。



気象予報士／気象キャスター
ヒンメル・コンサルティング 代表
齊田 季実治 氏



NTTデータ
社会 DX 推進室
防災・レジリエンス推進担当
課長
阿部 暁

R-04 12:00-12:40

グローバルスタートアップと生み出すイノベーション

近年、日本国内ではスタートアップへの投資や育成が国家レベルで進み始めています。また世界を見てもスタートアップは続々と台頭しており、彼らと共創イノベーションを起こしていくことが、企業にとって新規ビジネス創出の鍵となります。本講演では、NTT DATA においてシリコンバレーを拠点とし先進技術の研究開発やスタートアップ連携を推進しているチームと、主に国内でオープンイノベーションを推進する「豊洲の港から」の連携により生まれたオープンイノベーション事例を紹介。グローバルでオープンイノベーションを成功させる要諦に迫ります。

u g o
代表取締役 CEO
松井 健氏



NTTデータグループ
グローバルイノベーション本部
アライアンス推進室
シニア・スペシャリスト
廣田 和也



NTTデータ
経営企画本部
オープンイノベーション・チーム
部長
渡辺 出

R-05 12:00-12:40

SCM5.0 とは？
今求められる人間中心のサプライチェーンマネジメント

サプライチェーンは現在、大きな変動を経験しています。米中経済摩擦やコロナ禍により、部品不足や輸送の中断、供給不安といった予測困難な出来事が発生し、これまでにないほどのぜい弱性が露呈しました。需要だけでなく供給の不確実性への対応、さらには ESG 課題への対応が求められる今、ダイナミックな変化に適応できる“レジリエンス”を築くことがサプライチェーンマネジメント（SCM）の進化と成果につながります。

一方で SCM 改革を進めていくには“人”の観点が重要になります。
SCM 改革の進め方を“人”の観点からご説明いたします。



クニエ
CS 事業部
シニア・パートナー
笹川 亮平

R-06 12:00-12:40

日経企画講演

今こそ注目したい睡眠！ 先進技術が実現するウェルビーイングの未来像

コロナ禍を経て、生活者の価値観や生活習慣は大きく変化し、健康への意識が高まっています。企業においても、人材の採用と維持、生産性向上のために、従業員のウェルビーイングを高める具体的な取り組みが不可欠となっています。本講演では、睡眠コンサルタントの友野なお先生を招いて、日本では軽視されがちな睡眠の重要性に着目し、誰もが自分に合った睡眠がとれる世界につながる先進研究や事例をご紹介します。

さらに NTT DATA が考える生活者や従業員のウェルビーイングを実現するエコシステムを提言するとともに、未来像の体感とビジネス共創を実現する取り組みとして“ヘルスケア共創ラボ”をご紹介します。

NIKKEI



SEA Trinity
代表取締役
友野 なお 氏

NTTデータ
保険 IT サービス事業部
戦略デザイン室
室長
矢野 高史

R-07 12:00-12:40

共創型社会デザイン

～ NTT DATA の流儀～

複雑化する社会課題。NTT DATA は、社会の変化を後追いするのではなく予測し、未来像を描いて社会課題を解決することが重要だと考えます。そのためには、生活者・行政・企業それぞれにとって価値がある課題解決策を共創する「共創型社会デザイン」が必要です。

NTT DATA では、共創型社会デザインに、価値を全体的な整合性をもって持続的に交換するしくみの観点を取り入れています。本講演ではこうした共創型社会デザインの考え方をご紹介します。



NTTデータ
公共統括本部
社会 DX 推進室長
松本 良平

R-08 13:00-13:40

サステナビリティ対応力は企業競争力の源泉となるか？

～デジタル活用で企業・製品価値を向上させるアプローチ～

サステナビリティは企業競争力の源泉になり得るものなのでしょうか？昨今、ビジネスの世界でもサステナビリティへ取り組む必要性が高まっていますが、一部の企業ではビジネスとのひも付けに苦労しています。本講演では、環境・エネルギー分野を中心に幅広い実績を持つ、NTTデータ経営研究所からグローバルにおけるサステナビリティをめぐる潮流がビジネスに与える影響、新たなビジネスチャンス、デジタルの役割等を紹介し、また、IT 企業としてお客さま・社会全体のサステナビリティを推進してきた NTT DATA の取り組みも交え、競争力の源泉であるサステナビリティ対応力を高めていくには企業は何をすべきか、どのようなアプローチが必要か議論します。

NTTデータ経営研究所
執行役員／パートナー
社会・環境戦略コンサルティングユニット
ユニット長
村岡 元司



NTTデータグループ
サステナビリティ経営推進部
グリーンイノベーション推進室
室長
下垣 徹

R-09 13:00-13:40

企業価値を生み出すデータ活用のあるべき姿とは

～顧客と伴走し、価値提供し続ける現場リーダーの苦悩と提言～

データ活用は一般的になってきていますが、推進するにあたってはさまざまな壁にぶつかっている方も多いのではないのでしょうか？実際、NTT DATA がデータ活用プラットフォームを提供しているテレコム、製造、金融、ユーティリティなど多岐にわたるお客さまからも、日々悩みや要望が寄せられています。

本講演では、お客さまが持つデータ活用に関する悩み、要望、課題と日々対峙している NTT DATA の現場リーダーとのパネルディスカッションを通して課題解決のポイントを探り、さらにはデータ活用のあるべき姿を提言します。

NTTデータ

デザイン&テクノロジーコンサルティング事業本部
Snowflake ビジネス推進室
室長

村山 弘城

NTTデータ

テレコム・ユーティリティ事業本部
モバイルビジネス事業部
課長

本村 昭太郎



NTTデータ

第三金融事業本部
保険 IT ビジネス事業部
課長

安土 広志

NTTデータ

システムインテグレーション事業本部
システムインテグレーション事業部
課長代理

二本松 良輔

R-10 13:00-13:40

日経企画講演

「物流クライシス」を乗り越える

～サステナブル物流戦略の新展開～

ドライバーの高齢化と、2024 年問題として知られる時間外労働の上限規制が近づき、「物流クライシス」が現実問題として浮上しています。これにより、物流の効率性向上が日本社会における最重要課題となっています。トラックドライバー不足の課題にどう対処するか、労働環境の改善、荷役作業の効率化、積載率の向上、中継輸送の最適化、モーダルシフト、あらゆる施策を打つ必要がありますが、どれも荷主の協力がなくては実現しません。物流全体の効率性を高め、産業の血流ともいえる物流をサステナブルなものに変えていくためには何が必要か、荷主や運送事業者、倉庫事業者求められる役割について、詳しくお話しします。

NIKKEI



NTTデータ

法人コンサルティング&マーケティング事業本部
サステナビリティサービス&ストラテジー推進室
部長

松栄 純子

日本貨物鉄道
鉄道ロジスティクス本部
総物流部長
五島 洋次郎 氏

R-11 14:00-14:40

未来展望：ソフトウェアが変えるクルマと社会 ～コネクティッドデータで社会課題を解決～

NTT DATA では、自動車業界の成長の鍵として CX（顧客接点関連サービス）、MX（自動運転を主軸とするモビリティサービス）、EX（EV を主軸とするエネルギーサービス）の 3 領域を定義しています。本講演では、ICT 技術革新による大きな変革期が訪れている MX の領域に着目。車両開発や自動運転、データ連携における変革が相互に影響しあい変わっていく業界の未来を展望します。また、すでに始まっている、コネクティッドデータと他業界のデータ連携における社会課題解決について、トヨタ自動車、NTT DATA の取り組み事例を交えて紹介。さらなる変革の加速に向けてともに考えます。



トヨタ自動車
デジタルソフトウェア開発センター
e-TOYOTA 部
DSデータ事業推進室
室長
田村 誠氏

NTTデータ
第一インダストリ統括事業本部
自動車事業部
部長
千葉 祐

R-12 14:00-14:40

生成 AI がもたらす未来 ～進化する AI 時代に企業はどう備えるべきか？～

「ChatGPT」や「DALL-E」をはじめとする生成 AI の登場により、世界は大きく変わろうとしています。私たちの生活や働き方、ビジネスに破壊的な変化が起きつつあることを実感している方も多いのではないのでしょうか。一方で、セキュリティ、ハルシネーションや回答の不適切性など生成 AI の課題も明らかになってきています。本講演では、生成 AI の技術的背景と課題を整理しつつ、AI の進展により人々の生活・社会・ビジネスがどう変わっていくか、また来るべき世界で企業はどう備え価値を創出するべきか、具体的なサービスも交えながらご紹介いたします。

NTTデータ
デザイン&テクノロジーコンサルティング事業本部
デジタルサクセスコンサルティングユニット
ユニット長
奥田 良治



NTTデータ
デザイン&テクノロジーコンサルティング事業本部
デジタルサクセスコンサルティングユニット
課長
野村 哲郎

R-13 14:00-14:40

デジタル時代に求められる組織・人材マネジメント ～7つの戦略アクションを徹底解説～

社会・事業環境変化スピードが加速していく中で、中長期ビジョン・経営戦略・DX 戦略等を確実に実行へ移し、そしてビジネスの成果へとつなげていくための鍵は、「組織・人材戦略」と「変化に迅速に対応できる組織アジリティ」です。その一方で現実には、組織運営硬直化、必要人材の獲得難、スキルミスマッチ等の悩みを突破できている企業は限られます。

本講演では、各ビジネス・機能を担う責任者がバズワードに惑わされることなく、本質的に対応を検討すべき7つの重要変革テーマを掘り下げます。そして、その概要や必要性背景、陥りがちな罠やその突破方法等について、企業事例等を含めてご紹介します。



NTTデータ経営研究所
パートナー
組織・人材変革コンサルティング室
組織・人材変革コンサルティング室長
長安 賢

R-14 14:00-14:40

NIKKEI

日経企画講演

エシカルな未来を紡ぐ革新

～ファッション業界のサプライチェーンを変えるデジタルエコシステム～

サプライチェーンが直面する環境的・社会的課題は日増しに複雑化しています。特に、温室効果ガスや水資源の削減、労働安全性の確保といった要求が高まる中、品質向上や不良品の流出防止、消費者からの信頼獲得のためにも、製品のトレーサビリティ（製品の原材料の調達から生産、流通・販売、消費まで把握する仕組み）の実現は極めて重要です。

本講演では、ファッション業界のサプライチェーンにおけるコミュニケーションの非効率さが生む問題点と、それに対するエコシステム構想による改善策、未来展望に焦点を当てます。



NTTデータ
金融イノベーション本部
グローバルカスタマーサクセス室
室長
吉本 幸司

R-15 15:00-15:40

NIKKEI

日経企画講演

医療ビッグデータと次世代 AI が変革のカギ

～“患者中心”へのシフトと製薬ビジネスの未来～

デジタルテクノロジーを起点としたビジネスの DX があらゆる産業で進む中、医療分野に期待されているのは患者中心の医療体験（Medical Experience：MX）の変革。そのカギを握るのが「医療ビッグデータ」と「次世代 AI」です。2024 年 5 月の改正次世代医療基盤法施行を前に、製薬業界が直面している構造変化とデジタル化の波にどう対応し、患者中心の MX 実現に向けて進んでいるのか——。京都大学大学院医学研究科ビッグデータ医科学分野教授の奥野恭史氏に登壇いただき、将来ビジョンの描き方を指南いただきます。



NTTデータ
第二インダストリー統括事業本部
製薬・化学事業部
部長
関根 志光



京都大学大学院 医学研究科
人間健康科学系専攻
ビッグデータ医科学分野
教授
理化学研究所
計算科学研究センター
HPC / AI 駆動型医薬プラットフォーム
部門長（併任）
奥野 恭史 氏

R-16 15:00-15:40

新たな需要創出に向けた JR東海のデジタル変革

～アフターコロナの環境変化を捉えた 3 つの施策と今後のデジタル戦略～

コロナ禍により大きな事業環境の変化を受けた業界で JR東海がどのように新たな施策を生み出し、そこに NTT DATA がどのように伴走したのか、また、今後どのような成長戦略と一緒に描いているのか、試行錯誤の過程も交えて語ります。

- ・ 共通ポイント制度（TOKAI STATION POINT）の創設による CRM 強化
- ・ 鉄道データとグループ事業データの相互活用によるグループ全体の需要創出
- ・ グループ各社ばらばらであった営業基幹システムの共通化



NTTデータ
第一インダストリー統括事業本部
交通・観光・エンタメ事業部
部長
湯地 克彦



東海旅客鉄道
事業推進本部
DX 推進・マーケティング総括
担当課長
小林 丈通 氏

R-17 15:00-15:40

日経企画講演

変革の舞台裏

～デザイン力で組織サイロを打破～

マクドナルドのサプライチェーンをインテグレーターとして支える HAVI サプライチェーン・ソリューションズ・ジャパン (HAVI 社) との業務改革 (BPR) のプロジェクトを通じて得た学びをもとに、デザインが BPR 領域でどのような価値を発揮するのか、そして組織内のサイロ化という課題をどう解消するのかを深堀します。さらに、真の組織変革への道をデザインの手法を用いて導き出した経験から、SCM のこれからとデザインコンサルティングの真価についてお話しします。

HAVI サプライチェーン・ソリューションズ・ジャパン
カスタマーサクセス本部
レストランサクセス部兼サクセスエネーブルメント部
シニアマネジャー
海老原 憲 氏

NIKKEI



NTTデータ
デザイン&テクノロジーコンサルティング事業本部
サービスデザイングループ Tangity
ADP
村岸 史隆



R-18 16:00-16:40

先進技術によるビジネス革新の最先端

～量子コンピュータ、ブロックチェーン活用などグローバルの最新事例を紹介～

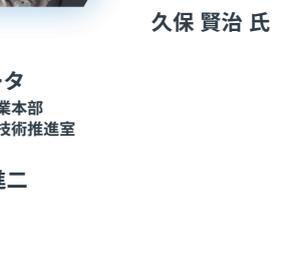
いま注目される先進技術によるビジネス革新の最先端。世界 6 か国に拠点を持つ「イノベーションセンタ」が取り組む旬のテーマから、グローバルでのお客さまとの共創事例をピックアップしてお届けします。

- ビジネス拡大フェーズにある、ブロックチェーン、デジタルツイン、量子コンピューティング
- 今後期待できる技術として、衛星データ活用、AR (Augmented Reality) cloud など

香味醗酵
代表取締役
最高事業開発責任者
久保 賢治 氏

NTTデータ
第三金融事業本部
次世代決済技術推進室
室長
世取山 進二

NTTデータグループ
技術革新統括本部
イノベーションセンタ
センタ長
古川 洋



R-19 16:00-16:40

フランス、デンマークの事例からみる、これからの地域づくり ～創造と自己実現の場としての地方創生～

デジタル技術の進展と産業構造の変化とがあいまって、地方圏においても創造性の高い産業が誕生するケースが増えています。地方都市の政策立案者や地域産業の経営層は、こうした新たなチャンスにどう向き合えば良いのでしょうか。本講演では、フランス、デンマークからの有識者を迎え、フォーサイトドリブな地域づくりのあり方を模索します。



NTTデータ経営研究所
 パートナー
 地域未来デザインユニット
 ユニット長
江井 仙佳



デンマーク・ロスkilde大学
 准教授
 北欧研究所
 代表
安岡 美佳 氏

R-20 16:00-16:40

産業データ流通によるトレーサビリティ革命

～製造業が直面するエコシステムの変化とデータ流通による新規ビジネスの可能性～

製品価値の提供が変わりつつある中で、今後 IoT を通じて製品の稼働データ、製造履歴データなどが国境を越えて流通する時代が来ようとしています。自社が所属するエコシステム／サプライチェーンで価値提供を続けて生き残るためには、業務・製品情報のトレーサビリティが必要です。今後想定されるデータスペースへの対応や活用方法と、そのデータを通じて生まれる新しいビジネスの形を解説します。

また、新たなビジネスの実現には、データ流通をさせる基盤やアプリケーションの利用と、その上で流通させる自社データの精度向上がポイントとなります。これらの観点で、今から取り組まなければならない改革についてお話しします。



クニエ
 CS 事業本部
 シニアパートナー
須藤 淳一

展示

生成 AI と 3D アバターを活用したデジタルヒューマン

デジタルヒューマンは、近年急速に進化する生成 AI と 3D アバター技術を組み合わせることにより、私たちと同じように人間の姿を持ち、対話し、共に豊かな社会を実現してくれる技術です。



におい・かおり産業の DX

～先進最適化技術による匂いの合成・転送プラットフォーム～
 デジタル技術を活用した先進的な香料の合成方法と、実際に合成された香りを展示します。高精度・転送可能な匂い情報の取り扱いが可能になり、食品、ヘルスケア、医療、メタバース等の産業にイノベーションをもたらすことが期待されます。



クロスモーダル AI による個性診断 / ウェルビーイング度の可視化

ニックネーム生成 AI と Face.ing の 2 つのソリューション展示では、あなたの 30 秒間のカメラ映像から個性とウェルビーイングの状態を分析してレポートします。

(1) ニックネーム生成 AI (2) Face.ing

